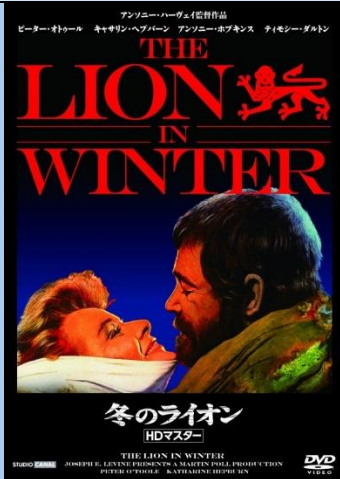


『冬のライオン』 原題 <i>The Lion in Winter</i> 1968 年		執筆：清水 純子
制作国	イギリス	
スタッフ & キャスト (監督、脚本家、俳優、その他)	スタッフ：監督アンソニー・ハーヴェイ/脚本ジェームズ・ゴールドマン (英語) / 製作：マーティン・ポール / 製作総指揮ジョーゼフ・E・レヴィーン/ キャスト：ピーター・オトゥール: ヘンリー/ キャサリン・ヘプバーン: エレノア / アンソニー・ホプキンス: リチャード / ティモシー・ダルトン: フィリップ / ジョン・キャッスル: ジェフリー / ナイジェル・テリー: ジョン / ジェーン・メロウ: アリース /	
		
カラー・モノクロ	カラー	
時間	135 分	
ストーリー	1183 年クリスマス、イングランド王ヘンリー二世は、家族内の反乱とフランス王との領土争いを解決するために、フランス西部シノン城に幽閉中の王妃エレノア、王子リチャード、ジェフリー、ジョン、それにフランス王のフィリップを呼び集める。王は、言うことを聞かなくなった王子たちと王妃を排除して、愛人のフランス王女アリースに子供を産ませて後継ぎにしようと考えている。一方、王子たちとフランス王はそれぞれ陰謀をはりめぐらして、互いに相手の欠点を暴き立て、自分に有利に事を運ぼうと画策する。似た者同士の王ヘンリー二世と王妃エレノア、二人の間に生まれたひな形のような子供たち、それに冷徹な美男のフランス王、王の愛人が憎しみと嫉妬、歪んだ愛欲の火花を散らす。	
時代設定	1183 年クリスマス	
場所	フランス西部のシノン城	
社会背景	アンジュー王国の王位継承・領土相続、一族内の反乱が絶えず、常に陰謀と裏切りに満ちていたイギリス王室、家族同士で権力と愛慾をめぐって傷つけ合う。	
文化的背景	後進国であったイギリス、特色はキリスト教文化、カトリック教会が絶大な権力を持ち、学問、芸術も教会の管理下にあった、神学が最高の学問とされた。	
使用言語	英語(イギリス英語)	
テーマ	王位をめぐる家庭内の愛憎、権勢欲、物欲、愛欲、名誉欲、強欲、隠された劣等感や失望などの人間の暗い側面が浮き彫りにされる。	

みどころ	王家の権力欲と愛欲を言葉という武器を使ってこれ以上ないほど巧みに見事に描き、演じている。イングランドの長子リチャードと美男のフランス王フィリップの秘密の同性愛。
印象深いせりふ	Eleanor: We're in the cellar, you're going back to prison, my life is wasted, we've lost each other, and you're smiling. It's the way I register despair. There's everything in life but hope. We're both alive. And for all I know, that's what hope is. We're jungle creatures, Henry, and the dark is all around us. See them.in the corners? You can see the eyes. And they can see ours. I'm a match for anything. Aren't you? I should have been a great fool...not to love you. You'll let me out for Easter?
授業教材用 メリット	出演俳優たちのすばらしい演技、正確できれいな英語の発音、イギリスの歴史がわかる、権勢欲、物欲、愛欲、裏切り、だましあいなど人間のダークな側面の深い考察、それぞれのキャラクターが魅力的に興味深く描かれ、演じられている。
授業教材用 デメリット	現代とは異なる 12 世紀王族のモラルと行動様式は興味深い、誤解を招く可能性あり。
映像入手元	IVC,Ltd.(VC)(D)
原作の有無	ジェームズ・ゴールドマン『冬のライオン』(ニューヨークのブロードウェイの舞台劇)
支持反応	Rotten Tomatoes 評価 (批評家 90 、観客 90)
ワード	イングランド、王、王妃、王子、フランス、王位継承争い、領土、陰謀、家庭崩壊、愛人、幽閉、権力欲、物欲、名誉、プライド、同性愛。

Copyright © Junko Shimizu All Rights Reserved.

★本サイトに掲載される情報の著作権は、清水純子に帰属します。

許可なく複製、改変、アップロード、掲示、送信、頒布、販売、出版等を禁止します。